

パプアニューギニア事業 活動紹介

山岳地域の女性が元気に暮らせる村づくりプロジェクト
Phase2

2025年9月23日 HANDS 会員総会

パプアニューギニア事業 事業マネジャー 寺田美和



特定非営利活動法人HANDS

活動対象地域：山岳地域エンガ州



事業を始めた背景

【特徴】

- 平均標高: 2000m以上 (PNGで最も平均標高の高い 州のひとつ)
- 激しい土地の高低差 (移動が困難)
- 未整備の社会インフラ

地理的要因、文化・伝統的要因から

(地理的要因、文化・伝統的要因から)

- ・保健医療サービスが人々に届きにくい
- ・女性を医療サービスから遠ざける根強い風習
- ・女性の社会的地位が低い (女性に情報が届きにくい)

出生率 (出生千対)	35	57	69	12	2
新生児死亡率 (出生千対)	22	データなし	データなし	7	1
妊産婦死亡率 (出生10万件当たり)	145	データなし	データなし	69	5
女性の平均余命(年)	66	データなし	データなし	79	88

これまでの活動と私たちがめざすもの

保健医療施設から遠く離れた地域の人々
(特に母子)が健康に暮らせること

女性の社会的地位の向上



2014～2017	民間助成金	2診療所を拠点にVHV育成 モバイルクリニックサービス改善	パイロット
2018～2022	JICA草の根技術協力事業 パートナー型	ライガム郡全土にてVHV育成 モバイルクリニックサービス改善	地域保健 郡全土に展開
2023～2025	外務省NGO無償資金協力	VHAによる母親学級、お産を待つ家 モバイルクリニックにおける産前産後健診	パイロット 母子保健を中心に
2025～2028	JICA草の根技術協力事業 パートナー型	ライガム郡全土にて VHAによる母親学級、お産を待つ家 モバイルクリニックにおける産前産後健診	母子保健 郡全土に展開 州全土への展開準備 国家レベルへの政策提言

パプアニューギニア独立国

山岳地域の女性が元気に暮らせる
村づくりプロジェクト Phase2

ライガム郡山岳地域の 母子保健サービス改善事業

外務省NGO無償資金協力
2024年3月～2025年7月(17か月)

本事業のねらいと活動

ライガム郡において妊産婦死亡率が下がる



ライガム郡において妊産婦と新生児・乳幼児に
対する母子保健サービスが改善される



施設の母子保健サービス
が改善され、機能する

- お産を待つ家の建設
- 分娩設備の改善
(水・電気)
- 分娩施設振り分け・推奨
システム



地域住民の母子保健に関
する知識・意識の向上

- VHAへの母子保健に
特化した追加研修
- VHAによる母親学級



保健局の管理力強化、州
全体への活動展開準備

- モニタリングシステム構
築、国家政策への提言
- 事業内容のパッケージ
化
- 州全体への事業内容展
開準備

2024年度の活動

2か所の医療施設を中心に パイロット事業を実施

- お産を待つ家建設
- 村落保健アシスタントへの追加研修
(栄養と子供の成長・母子保健)

お産を待つ家



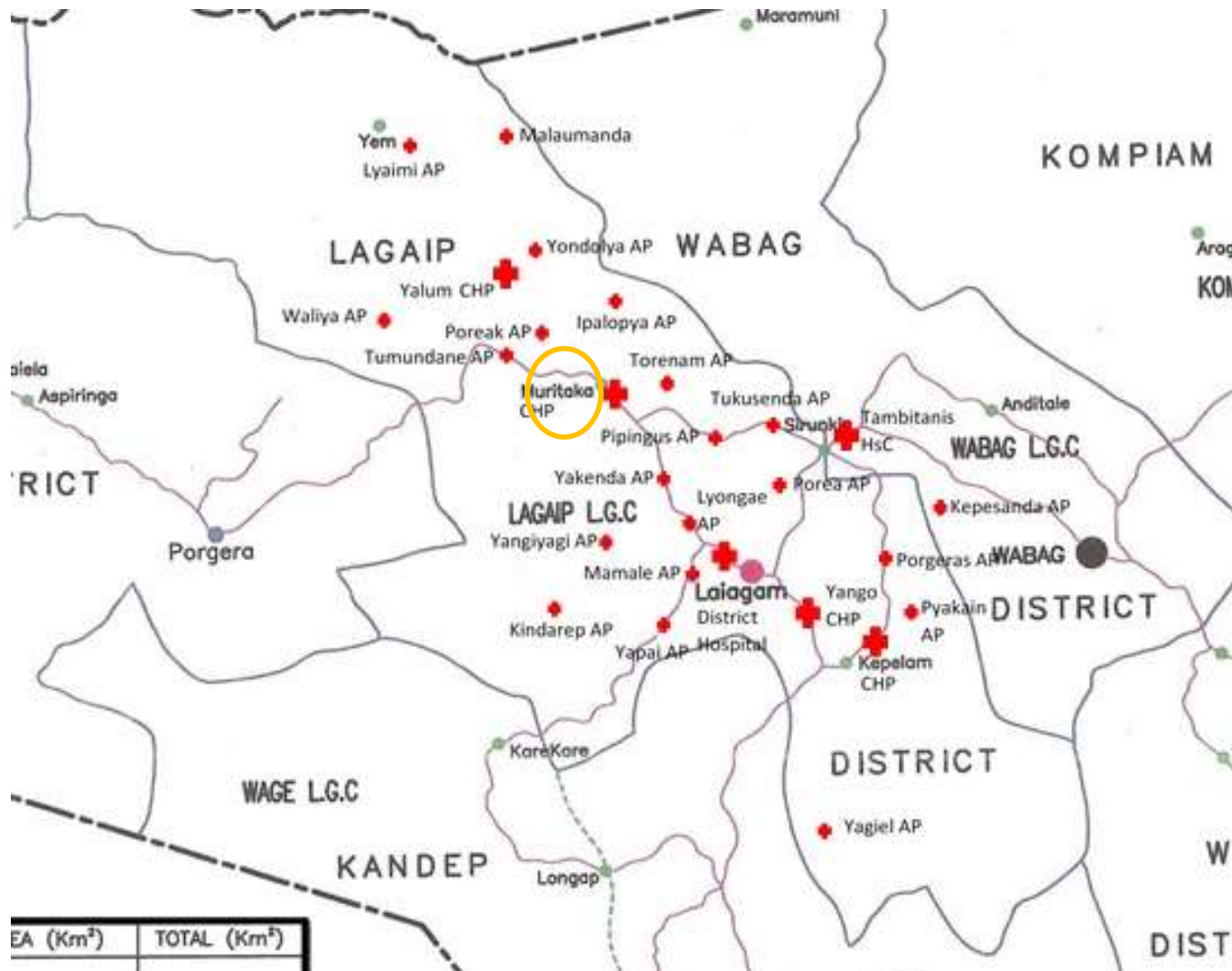
VHA 追加研修（母子保健・栄養）



2025年度の活動

- VHAによる啓発活動実施、パートナーの産前健診や母親学級への同伴を促す
- 母子手帳の様な記録システムの開発
- 分娩施設の振り分け/推奨システムの構築
- VHA研修講師の育成
- 新講師のVHA研修実施
- お産を待つ家および母親学級モニタリング制度を構築
- 他郡へ事業展開のためのセミナー実施

Mulitaka地域地滑りの様子



将来めざしているもの

人々の健康向上



2014年

2018年

2022年

今

5年後・・・活動地を去る

女性の社会的地位の向上

